

TB-II V, TB-II VN 比較

TB-II V



TB-II VN



主な違いについて

	TB-II V	TB-II VN
最小フランジサイズ	VF25, NW40	VF20, NW25
拡散測定時の応答速度 ※1	約 130 秒	約 3 秒
水平方向からの液体	問題なし ※2	量により折損
標準ガス校正	設備に設置したまま可能（大気圧に限る）	取外し、専用ポートに組んで校正
消耗部品	TB-II V センサーアセンブリー TB-II V フィルター ※3 又は TB-II V フィルターエレメント ※4	TB-II V センサーアセンブリー TB-II VN フィルター ※3

※1 O₂ センサーをチャンバーにセットし、不活性ガスを導入。その後、指示が安定した後にチャンバーからセンサーを外して大気に曝した時の 90% 応答時間。

※2 垂直取付時、水平方向から液体を含んだガスの流れがある場合。

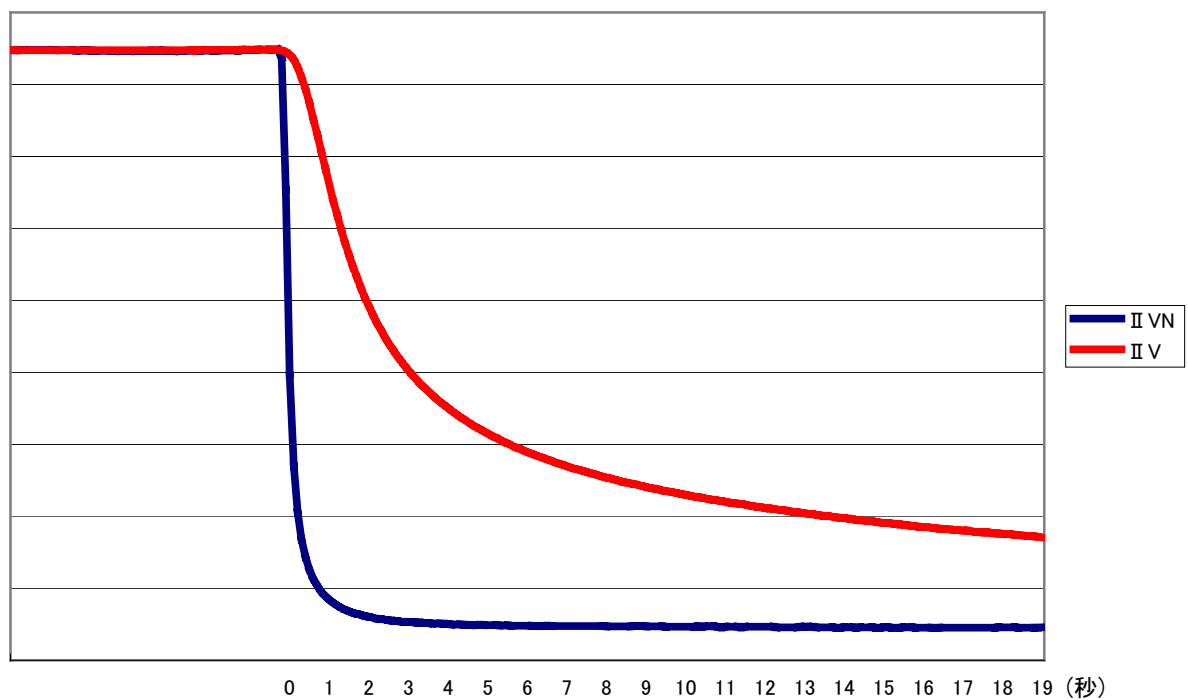
※3 顧客様にて容易に変更可能です。但しガス校正は必要です。

※4 TB-II V フィルターエレメントのみの販売は行っていません。

フィルター構造の違い

	TB-II V	TB-II V N
全体写真		
外側構造	金属筒	パンチングメタル+メッシュ
拡散	先端より拡散	パンチングメタル全域より拡散

拡散測定時の応答速度の向上



お問い合わせは

 **第一熱研株式会社**

〒659-0026 兵庫県芦屋市西蔵町 13-22

TEL 0797-31-2410 / FAX 0797-31-8951

URL <http://www.daiichinekken.co.jp>

E-mail info@daiichinekken.co.jp